

議会だより しすい

編集・発行/酒々井町議会

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-496-1171 (代表)



No.206

令和5(2023)年2月15日発行

写真/1月14日 第42回新春駅伝競走大会



議会HPは
こちらから
Check!

12月
定例会

11月
臨時会

条例改正や補正予算などの議案審議等・・・P2～P4

委員会・本会議での審議結果・・・・・・・・・・P5～P7

一般質問 議員10名が町政を問う・・・・・・・・・・P8～P13

交付金返還・加算金納付・・・・・・・・・・P14

下水道料金の全額減免を実施しています

12月議会
定例会

このお知らせにより検針員が料金を

使用水量等のお知らせ

検針日 令和 5年 1月11日

使用者氏名

様

使用場所

令和 4年12月・令和 5年 1月分

使用期間 4年11月 9日～ 5年 1月11日

うち消費税等相当額

請求予定額 23,391円

(2,126円)

水道	今回指針	115	汚水排除量	73
	前回指針	42	認定排除量	0
	取外使用量	0	水道	今回排除量 73 下水道使用料 9,575円
	今回使用量	73		
	水道料金	13,816円		
(m)	前回使用量	74	(m)	前回排除量 74

水栓番号

整理番号

メータ番号

口径 13

検針員 社員

長引くコロナ禍の影響や昨今の原油価格・物価高騰による生活負担への増加対策として、2か月分の下水道料金の全額減免が実施されています。

減免の対象月は、奇数月検針の方は1月検針分、偶数月検針の方は2月検針分になります。

・奇数月検針地区（1月検針）

馬橋・墨・尾上・飯積・伊篠・東酒々井・下岩橋・ふじき野

・偶数月検針地区（2月検針）

下台・酒々井・上本佐倉・上本佐倉1丁目・本佐倉・中川・上岩橋・中央台・柏木

※当該地区にお住まいの方でも検針月が逆の場合もあります。ご家庭の検針票をご確認ください。

検針票には本来の料金が表示されていますが、検針票の通信欄に記載されているとおり請求の段階で下水道料金は0円に修正されます。



12月定例会概要

12月定例会は、12月8日から12月20日までの13日間の会期で開催され、町長から提案された議案14件と議員から提案された発議案2件について、それぞれ審議を行いました。審議の結果、議案第3号を除く議案等はいずれも原案のとおり可決しました。

また、町長から「新型コロナウイルス感染症に係る町の対応について」と、教育長から「青少年交流の家に係る提訴の経過報告について」の行政報告が行われました。一般質問は、10名の議員が2日間にわたり行い、地域振興や子育て支援など町政全般について質問しました。



議案審議

12月定例会で審議された議案の中から注目議案をご紹介します。

（審議の結果は5頁～7頁に掲載）

議案第1号

個人情報保護法施行条例の制定

議案第2号

情報公開・個人情報保護審査会条例及び公の施設に係る指定管理者の指定の手續き等に関する条例の一部改正

個人情報保護の保護に関する法律の改正に伴い、町個人情報保護条例を廃止し、改正個人情報保護の保護に関する法律の施行に関し必要な事項を定めるため、新たに施行条例を制定するもの。また、条例の施行に伴い、関係条例の整備を図るもの。

《賛成多数で可決》

討論

対 個人情報保護法を行政から外部に提供し、官民癒着の拡大、利益誘導の恐れのある条例制定である

地福美枝子 議員

国は、データが競争力の源泉として活用しやすい仕組みづくりのためにデジタル庁を設置。そして、個人情報法の全国的な共通ルールをもとに一元化し、4月の改定法施行に間に合うよう自治体に迫っている。

まず、問題点の1つ目は行政が個人情報保護を匿名加工・非識別加工し、外部提供することによるプライバシー侵害の拡大。2つ目は、住民サービスの後退。3つ目は、マイナンバーカード制度の拡大のため利便性を宣伝し使わざるを得ない状況を作り、プライバシー侵害の危険があること。4つ目は、官民癒着、利益誘導のおそれがあること。デジタル庁の3分の1は民間企業の出身で出向という形で、企業からも給与補填が認められているため、企業の意向に従わざるを得ない状況になる。以上の理由から反対する。

議案第3号

行政組織条例の一部改正
「文化観光課」を新設

第6次町総合計画に掲げた基本目標「人権と学びが尊重され、豊かな心と歴史・文化が香るまちづくり」を推進するため組織を改編し、文化観光課を新設するもの。

《賛成少数で否決》

討論

反対
文化観光と住民協働をリンクさせる必要性はなく、住民協働室と格下げされることは時代に逆行している

白井 則邦 議員

今回の条例改正によって文化観光課が創設され、住民協働課はその中に組み込まれる。文化観光をメインにするということは、町の方針として一つの考え方としてあるのかもしれない。しかし、住民協働課が行っていることは、観光ボランティアではなく、町と住民の活動全般に関わることである。文化観光と住民協働をリンクさせる必要性があるとはとても考えられない。

い。また、住民協働課は、日本に必要な男女共同参画も担当している重要な課であり、住民協働室と格下げされることは時代に逆行する。以上の理由により反対する。

反対
令和4年3月議会でも否決された内容と同様であり、その後も何も説明がなかった

齊藤 博 議員

反対の主な理由は3つである。令和4年3月議会と同じ内容であり、その後も何の説明もなかった。まず、1つ目に、「文化」と「観光」の融合について明確なビジョンなどの説明がなされなかったこと。

2つ目に、「住民協働課」が「課内室」に老朽化した等の理由で格下げされるが、「文化観光」業務と同一の課となっても、業務の改善は見込めないこと。町長が言う「住民協働課の老朽化」は、トップの見識で改善すべきであること。

3つ目に、「住民協働課」は、町民からの多くの要望や「町民活動」の育成等に対処すべき部署であり、残すべきである。

反対
一度否決されたものを同じ形で提案すること自体が大変問題である

竹尾 忠雄 議員

さきの3月定例会と同じ内容の議案が提出された。一度否決されたものを同じ形で提案すること自体が大変問題である。

住民協働課は、町長が住民と協働のまちづくりを進めるために立ち上げられた。地方自治体として一番大事な点でありとてもいいことだと思った。さらに、これまでさまざまな住民との協働やきれいなまちづくりなどに携わってきた課である。それを課から格下げしてしまうことが理解できない。

また、まるごとしすいの設置目的は、町内の産業振興に資するための特産品開発や販路の支援、販売等による中小企業や小規模事業者の支援となつていく。設置目的から考えても文化観光課が所管となると、住民は困惑してしまう。組織改正によって住民の皆さんがどの窓口に行ったら相談できるのかが非常に複雑になり迷ってしまう不便になってしまう。以上の点から反対する。

議案第10号

補正予算(第7号)をピックアップ

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億7116万円を増額し、補正後の予算額を72億2154万6千円とするもの。

《賛成多数で可決》

一般会計補正予算書(第7号)はこちらから



避難所や在宅避難者
携帯トイレの購入

385万円

地震等の影響(停電等)でトイレが使用できない状況を想定し、在宅避難者や避難所で使用する携帯トイレなどを購入するため増額補正するもの。

下水道料金減免

5,500万円

物価高騰等総合緊急対策として2か月の下水道料金の全額減免を実施するため下水道事業会計への繰出経費を増額補正するもの。

**乳幼児新型コロナウイルス
クチン接種業務**

1,395万円

乳幼児(生後6か月から4歳まで)を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種の実施に伴い、接種業務の経費を増額補正するもの。

道路改良事業

1,000万円

光熱水費の増額
原油価格高騰の影響により不足する各公共施設等光熱水費を増額補正するもの。

町道02・009号線道路事業に係る引込管等設備工事や用地測量業務などの委託費等の経費を増額補正するもの。

※追加議案

議案第14号

町長等の給与の特例に関する条例 「町長等の給与を減額」

まちづくり課で発生した不適切な事務執行により、国庫補助金を返還した事案が発生したことにに対し、その責任を重く受け止め、町長・副町長・教育長の給与の額を、町長が10分の1（3か月）、副町長が10分1（2か月）、教育長が10分の1（1か月）減額するもの。

《賛成多数で可決》

※関連議案14頁

11月臨時会議案第1号

討論

町長に真摯な姿勢が感じられない。反省もない町長の提案には賛成できない

齊藤 博 議員

提案の趣旨は、「不正な国庫金の受領」により、国庫金の返済及び加算金の請求を受けたことにに対し、町長等の報酬を減額し、その責任をとることのこと。しかし、今議会において、町長

は、不祥事に関する議員からの質問に対し、答えなかったり、はぐらかすなど、真摯な応対を示さなかった。「顛末を明らかにし、町民に謝罪する」との真摯な姿勢を感じることができなかった。

「感情的だ」との批判は覚悟の上で、反省も無い町長の提案には賛成できない。



意見書

議案第2号

消費税インボイス制度の中止・延期を求める意見書の提出

地福議員より意見書案が提出され、賛成多数により可決されました。

可決した意見書は、議長名で衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官に提出しました。

意見書内容

インボイス制度の主たる目的は、さらなる課税強化と消費税増税であり、導入によって地域に根差した小規模事業者が不利益をもたらし、地域経済のさらなる疲弊を招きかねない。

新型コロナウイルスの収束もまだ見えない中、年間売上1千万円以下の免税業者が事業の継続をするためにも、消費税インボイス制度の中止あるいは延期を強く求めるもの。

提出者 地福美枝子 議員
賛成者 齊藤 博 議員
白井 則邦 議員
竹尾 忠雄 議員

▼インボイス制度・・・複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として令和5年10月から開始される制度。

▼インボイス・・・売り手が買い手に対して、正確な消費税率や消費税額などを伝える書類（データ）のこと。



討論

賛成

廃業や倒産が増え、新規参入が難しくなれば業界の縮小を招き、ひいては日本経済全体の低下を招く

白井 則邦 議員

インボイス制度が始まると、消費税の押し付け合いが始まる。取引相手がインボイスで登録しなければ、自分の消費税額が増えるため、相手にインボイスの登録を求める。これが日本全体で行われる。取引相手との信頼関係がなくなり、消費税に関する事務負担が増加する。つまり、日本経済全体の生産性が下がってしまう。エンタメ4業界のアンケート調査によれば、2割の事業者が廃業を検討しているという。どんな業界でも、参入当初は全然稼げず、赤字や低収入である。インボイス制度が始まれば、新規参入者にも容赦なく消費税の納入が求められる。廃業や倒産が増え、新規参入が難しくなれば、業界の縮小を招き、引いては日本経済全体の低下を招く。日本の未来を守るため、インボイス制度は延期・廃止すべきである。

賛成

地域産業を守っていくためにもインボイス制度の中止または延期を

竹尾 忠雄 議員

インボイス制度には多くの皆さんが苦慮している。一例をあげると、柏木の水稻生産組合が昭和51年に設立したライスセクターでは、米の収穫だけでなく、みそづくりや餅を生産している。餅については、農協が受けた注文に対し納品しているが、先日、インボイス制度の開始に伴い、適格請求書発行事業者の登録をしないと取引が中断されてしまうという話があった。組合員の中では今年限りかなというように心配している方もいた。また、餅つきには、段ボール屋などさまざまな業種の方々が関わっている。インボイスによって辞めてしまえば、関係する皆さんに大きな影響となってしまう。地域経済を守っていくためにも、インボイス制度の中止または延期をしていただきたい。



各常任委員会での審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、会計室、
議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、
その他の事務についての審査を担当

委員 ◎御園生／○内海
川島／竹尾
小早稲

	件 名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	町個人情報保護法施行条例の制定	3	0	原案可決
議案第2号	町情報公開・個人情報保護審査会条例及び町公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部改正	3	0	原案可決
議案第3号	町行政組織条例の一部改正	1	2	原案否決
議案第4号	職員の定年等に関する条例の一部改正	3	0	原案可決
議案第5号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	3	0	原案可決
議案第6号	特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正	3	0	原案可決
議案第7号	町一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正	3	0	原案可決
議案第8号	町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	3	0	原案可決
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第7号)※委員会担当分野	3	0	原案可決

教育民生常任委員会

■住民協働課、健康福祉課、
教育委員会についての審
査を担当

委員 ◎地福／○白井
佐藤／齊藤
金塚／酒瀬川

	件 名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第7号)※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第11号	令和4年度町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	5	0	原案可決

経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、
上下水道課、農業委員会に
ついての審査を担当

委員 ◎須藤／○大石
高崎／越川
江澤

	件 名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第9号	町道路占用料に関する条例の一部改正	4	0	原案可決
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第7号)※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第12号	令和4年度町水道事業会計補正予算(第1号)	4	0	原案可決
議案第13号	令和4年度町下水道事業会計補正予算(第2号)	4	0	原案可決



本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× 欠席・・欠 (議長は採決に加わりません)

議案番号	12月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号																
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
＜条例の制定＞																		
1	[掲載：2頁] 町個人情報保護法施行条例の制定 …個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、町個人情報保護条例を廃止し、改正個人情報の保護に関する条例の施行に関して必要な事項を定めるため、新たに施行条例を制定するもの。	可決 (賛12・否2)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○
＜条例の一部改正＞																		
2	[掲載：2頁] 町情報公開・個人情報保護審査会条例及び町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部改正 …議案第1号の施行に伴い、関係条例の整備を図るもの。	可決 (賛12・否2)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○
3	[掲載：3頁] 町行政組織条例の一部改正 …第6次町総合計画に掲げた基本目標「人権と学びが尊重され、豊かな心と歴史・文化が香るまちづくり」を推進するため組織を改編し、文化観光課を新設するもの。	否決 (賛6・否8)	欠	×	○	○	○	○	×	—	×	×	×	×	×	×	○	○
4	職員の定年等に関する条例の一部改正 …地方公務員法の改正に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制や定年前再任用短時間勤務制を導入するほか、暫定再任用職員制度に関することなどを改正するもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
5	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 …地方公務員法の改正により職員の定年を引き上げることに伴い、改正・廃止が必要となる条例について一括して改正・廃止するもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
6	特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正 …町長、副町長、教育長の期末手当の年間支給割合を一般職の職員の改定に準じて0.1月分引き上げる改正をするもの。 なお、社会資本整備総合交付金に係る不適切な事務処理事案に関し、その責任を重く受け止め、令和4年分の遡及適用は行わない。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
7	町一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正 …今年度の人事院勧告及び県人事委員会勧告の内容に基づき給料表、期末・勤勉手当の改定に伴い所要の改正を行うもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
8	町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 …一般職の給料表の改定が行われたことに伴い改正するもの。また、県の最低賃金を下回る会計年度任用職員の給料及び報酬の時間単価に対し、最低賃金の額を補償するために改正を行うもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
9	町道路占用料に関する条例の一部改正 …町が今後管理する電線共同溝の整備に伴い、町道路占用料に関する条例の一部を改正するもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○

本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× 欠席・・欠 (議長は採決に加わりません)

議案番号	12月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
＜令和4年度補正予算＞																		
10	【掲載：3頁】 一般会計補正予算（第7号） …乳幼児接種開始に伴うワクチン接種業務に係る経費1,394万9千円、在宅避難者や各避難所で使用する携帯トイレの購入385万円、下水道料金減免に係る下水道事業会計への繰出事業5,500万円など合計1億7,116万円を増額し、補正後の予算額を72億2,154万6千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
11	国民健康保険特別会計補正予算（第2号） …審査支払手数料の支払に予算の不足が見込まれるもの及び事務費補助金交付金額確定により、45万4千円増額し、補正後の予算額を23億954万3千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
12	水道事業会計補正予算（第1号） …収益的支出については、電気料金の高騰に伴う動力費の増額、受水量の増加に伴う受水費の増額などにより、1,332万1千円増額し、補正後の予算額を4億7,446万3千円とするもの。 また、資本的支出については、3万9千円増額し、補正後の予算額を7億3,659万9千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
13	下水道事業会計補正予算（第2号） …収益的支出については、電気料金の高騰に伴うマンホールポンプ等の光熱水費の増額などにより、57万4千円を増額し、補正後の予算額を4億7,038万1千円とするもの。 また、資本的支出については、43万4千円増額し、補正後の予算額を2億8,493万5千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
＜令和4年度補正予算＞追加議案																		
14	【掲載：4頁】 町長等の給与の特例に関する条例の制定 …町長・副町長・教育長の給料の額を、町長が10分の1、3か月、副町長が10分の1、2か月、教育長が10分の1、1か月減額するもの。	可決 (賛10・否4)	欠	○	○	○	○	○	×	—	×	○	○	○	×	×	○	○
＜発議案＞議員提出による議案																		
1	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 …特別職の期末手当の引き上げに関する条例改正に準じて、議員の期末手当の支給月数を0.1月分引き上げる改正をするもの。 (提出者) 内海 和雄 議員 他5名	可決 (賛14・否0)	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
2	【掲載ページ：4頁】 消費税インボイス制度の中止・延期を求める意見書 …年間売上1,000万円以下の免税業者が事業の継続をするためにも、消費税インボイス制度の中止あるいは延期を強く求めるもの。 (提出者) 地福 美枝子 議員 他4名	可決 (賛8・否6)	欠	○	×	○	×	×	×	—	○	○	○	○	○	○	×	×

一般質問

町の考えを問う

ここが聞きたい

一般質問とは、議員が、事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を町長などの執行機関に求めることです。

12月定例会では、12月19日と20日の2日間で10名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。

※今回の令和4年第5回定例会の会議録（3月上旬発行予定）は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



1 (P 9)	大石 法子 議員	▶ 伴走型子育て支援の充実 ▶ Jアラート発出時の児童生徒の避難 ▶ 福祉について
2 (P 9)	酒瀬川 芳子 議員	▶ 学校給食の「地産地消」 ▶ 町役場の「窓口ワンストップサービス」
3 (P10)	須藤 伸次 議員	▶ 横町・下台の町道（02-009号線）の歩道改修工事 ▶ さわやか通り（02-008号線）の景観改善 ▶ 防災行政無線の多様な活用 ▶ J R酒々井駅・京成酒々井駅構内のトイレ改修工事
4 (P10)	金塚 学 議員	▶ 地域経済の振興・発展支援 ▶ 教育環境の整備促進 ▶ 町の活性化促進 ▶ 安全・安心で住みよいまちづくりの推進
5 (P11)	白井 則邦 議員	▶ バリアフリー基本構想 ▶ 高齢者見守り活動 ▶ 会計年度任用職員 ▶ 半旗掲揚 ▶ 困窮者支援
6 (P11)	地福 美枝子 議員	▶ 子ども医療費の無償化を18歳までに ▶ 学校給食費の軽減 ▶ 国保税の負担軽減
7 (P12)	竹尾 忠雄 議員	▶ J A跡地 ▶ 通学路の安全対策 ▶ 緊急車両が通れる町道の改善 ▶ 交付金返還命令（無電柱化事業） ▶ 町体育館
8 (P12)	江澤 眞一 議員	▶ 放課後児童クラブ（学童保育） ▶ ふれ愛タクシー、スクールバス事業
9 (P13)	齊藤 博 議員	▶ 不正な国庫金の受領 ▶ 町内循環バスの運行 ▶ 在宅介護世帯への援助拡大 ▶ 中川治水対策
10 (P13)	御園生 浩士 議員	▶ 放課後児童クラブについて

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問をゴシック体で表記しています。
※小早稲美穂議員より一般質問通告書の提出がありましたが、体調不良により欠席のため、通告書は取り下げとなりました。



＝議会の様子(録画)を公開しています＝

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから➡



問

伴走型子育て支援の充実を

答

令和5年度から実施していく

問 支援が手薄な0～2歳の低年齢期に焦点を当て、妊娠から出産時の関連用品購入や経済的支援を一体化した支援事業が閣議決定されたが、当町ではどのように取り組んでいくのか伺う。

健康福祉課長 当町では、既に独自事業として令和2年度から特別出産給付金支給事業を行っており、産婦に対し子ども1人あたり10万円を支給している。今回、国が進める伴走型相談支援については、令和5年度から実施することとし、現在行っている特別出産給付金支給事業から移行する形を考えている。



「アラート発出時の避難方法は

問 北朝鮮からの弾道ミサイル発射が頻繁になっている。登下校中に「アラート」が発出された場合、児童生徒、保護者のとるべき行動と周知内容を伺う。

学校教育課長 登下校の際は、「近くの建物の中に避難させてもらい、床に伏せて頭部を守る行動をとる。どうしても近くに避難できそうな建物がない場合には「物陰に身を隠す、地面に伏せて頭部を守る行動をとる」ということを指導している。また、保護者への周知として、「まちcomiメール」というメール配信システムを活用している。地震や大雨等の自然災害において、登校を遅らせる等の連絡をこれまでもそのシステムを活用している。このことについては、4月当初、全ての家庭に対して手紙を配布し、周知している。「アラート発出時を想定した手紙ではないが、同様の対応となる。



大石 法子 議員



問

学校給食で地産地消の促進を

答

白米は100%酒々井産、野菜は可能な範囲で使用している

問 小中学校に通う子どもたちの学校給食ではどのくらい地産地消（酒々井産）の野菜や米が使われているか。

①酒々井産食材の種類
②契約している農家さんの数

③酒々井を感じられる郷土料理の献立
学校教育課長 ①米は100%酒々井町産を使用し、野菜類も大根、ナス等、使用可能な月に月単位で使用している。

② 契約相手は「酒々井町給食出荷部会」で、農家3軒と味噌づくり団体で構成されている。
③味噌づくり団体が作った味噌を「酒々井味噌」として月2回使用し、献立名に「酒々井味噌のなめこ汁」など、必ず「酒々井」を付け、郷土酒々井を感じられるようにしている。

問 食育・残菜について伺う。
①食べ残しを減らすための献立の工夫
②各学校での取り組み
学校教育課長 ①食べ残しが多かった場合、食材を変えたり、味を変えたり、工夫等をしている。

② 中学校では「食育週間」を設け、食べ残しを生徒が計量し、食べ残しを



酒瀬川 芳子 議員



少なくともいくつか取り組みを行っている。小学6年生や中学3年生は、自分たちで献立を考える授業において、児童生徒同士が意見交換をする中で栄養バランス等について理解を深めている。

窓口ワンストップサービスの導入は

問 転入・転出などの役所における届出等手続きを可能な限り一つの窓口で済ませることができ「窓口のワンストップサービス」が各地で行われているが、酒々井町ではどのように窓口対応を行っているか現状を伺う。

税務住民課長 当町では手続きに関係のある窓口の職員が届出者の元へ出向き入れ替わり対応する方式をとっており、一部の手続きにおいては、届出者は、その場を動くことなく済ませることができるようになっている。

問 住民の利便性向上のための、窓口の今後の取り組みについて伺う。

税務住民課長 マイナンバーカード所有者を対象に引越ワンストップサービスが開始されるので、現在、準備を進めている。利便性の向上と併せて窓口混雑緩和の一助になると考えている。

問

町道02-009号線の歩道は危険、改修工事の早期実施と完了を

答

早期完了に向け、電線事業者と協議を行っている



須藤 伸次 議員



問

食料自給率等を向上させるための町の対策は

答

農家が未永く営農できるよう補助制度の情報収集に努める



金塚 学 議員



青少年交流の家の景観改善を

問 青少年交流の家の歩道側（町道02-008号線（さわやか通り））が

問 横町・下台の町道02-009号線の歩道改修工事（県道宗吾酒々井線との交差点から役場入口交差点まで）は令和6年度の完成と聞いたが、2年先まで待てない。現状の歩道は碎石で普通の靴では痛くて歩けないので、車道を歩いてしまう。大変、危険なので、早く歩道の改修工事を実施してほしい。まちづくり課長 当該区間は、交通安全事業と緊急輸送道路の確保を目的に無電柱化事業を併せて実施しており、令和4年度中の完了を目指していたが、電線管理者による電線引込工事等に時間を要しており、事業者から令和6年度までの工事工程が示されている。

シートで覆われている。街路樹の伐採により歩道が整備され、見通しも良くなったにもかかわらず、今の状態では景観を損なっている。早急に撤去してほしいと考えるが、町の考えを伺う。

生涯学習課長 シートで覆われた部分は、青少年交流の家の出入り口階段部分になる。階段は建物同様に建設途中のまま工事が止まっており、所有権は請負業者が有している。現在、建物及び階段の引き渡しを求めて裁判を行っている。階段部分のシートは大雨の際に泥水の流出を防ぐためにやむを得ず設置したもので、シートの色もシルバーにし、少しでも景観を壊さないよう配慮した。

生涯学習課長 シートで覆われた部分は、青少年交流の家の出入り口階段部分になる。階段は建物同様に建設途中のまま工事が止まっており、所有権は請負業者が有している。現在、建物及び階段の引き渡しを求めて裁判を行っている。階段部分のシートは大雨の際に泥水の流出を防ぐためにやむを得ず設置したもので、シートの色もシルバーにし、少しでも景観を壊さないよう配慮した。



早期完成が望まれる町道02-009号線

町としては、工期短縮に向け、事業者と協議を行っており、早期に事業が完了できるような努めている。



係争中の青少年交流の家外階段部分

町としては、工期短縮に向け、事業者と協議を行っており、早期に事業が完了できるような努めている。

問 国は食料自給率の向上を目指し、水稲から小麦などへ転作する農家へ交付金の支給制度を設けているが、地域経済の振興・発展支援及び食料自給率の向上について町の対策を伺う。

経済環境課長 町では、農業者へ麦等他の作物への転作等を依頼し、補助金を交付しているが、転作が少ないのが現状である。食料自給率の向上及び農家が未永く営農できるように、農家に必要な支援ができるように国や県等の補助制度の情報収集に努めていく。

教育環境の整備促進を進めるべき

問 町立小中学校の給食費無償化について町はいつから考えているのか。

学校教育課長 現在、第3子以降の給食費を免除しているが、給食費無償化を進めるには県の補助金が少額であるため制度拡大は困難と考えている。

問 学校給食センターの老朽化について解決策を町では考えているのか。

学校教育課長 庁内で総合的に検討している。方向性がまとまり次第、説明させていただきたい。

問 プリミエール酒々井では、増築さ

れた「ふれあい広場」の使用時間延長を検討されないのか。

生涯学習課長 利用者ニーズや近隣市町村の動向、経費等を十分考慮し、検討していきたい。

スマートインターの設置を要望する

問 東関道酒々井パーキングを活用したスマートインター設置要望の進捗状況を伺う。

副町長 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、関係機関等との具体的な協議には至っていない。引き続き、感染状況等を見極めながら、可能性について検討を進めていきたい。

住みよいまちづくりの推進を

問 町内の交通事情を把握し、円滑な交通と歩行者等の安全な通行等、交通環境の改善に向けた対策案を審議するための「酒々井町総合交通政策会議」を開催し、俯瞰的に交通政策を決定すべきと考えられているが町の考えを伺う。

まちづくり課長 町内の交通課題の整理は必要と考えており、会議の開催を検討しながら、町内の道路環境の改善に取り組んでいきたい。

問

バリアフリー構想を作成していない理由は

答

関係各課と相談しながら検討していく



白井 則邦議員



問 町内にバリアフリー化を進めていくためのバリアフリー基本構想を町はまだ作成していない。その理由を伺う。
まちづくり課長 バリアフリー新法では重点整備地区について、基本構想の作成に努めることとなっている。今後、関係各課と相談しながら検討していきたい。

高齢者見守り活動の目的と実績は

問 高齢者見守り活動について、複数の企業と協定を結んでいるが、その目的と現在までの実績を伺う。

健康福祉課長 日本郵便(株)佐倉郵便局、(株)ナリタヤ、ヤマト運輸(株)成田主管支店など7つの協力事業者と協定を締結している。この協定は配達などで高齢者と接する機会の多い事業者と連携して「さりげない見守り」を行い、何らかの支援を必要とする方を早期に発見して、必要な手立て等を行うことを目的としている。なお、現時点では町への連絡はない。

会計年度任用職員の給与等の改定は

問 千葉県人事委員会から、一般職の勤勉手当0・1月分引上げとの給与勧

告が出されたが、会計年度任用職員への適用はあるのか。

総務課長 会計年度任用職員に係る給料表については、一般職に準じ改正し、月例給の引き上げを図る。勤勉手当については、地方自治法等において勤勉手当を支給できる規定はなく、町はこれを基本としているため月数を据え置くこととした。

国葬で半旗掲揚した理由は

問 安倍元総理の国葬において、千葉県内では酒々井町が唯一、小中学校において半旗掲揚された。報道によれば、教育長が各校長に口頭で要請を行ったとあるが、その目的は何か。

教育長 政府が国葬の実施を決定したことから、校長先生方へ国葬に関して私の思いを伝えた。結果的に各学校で半旗を掲揚されたが、これは校長先生方が主体的に判断したものであり、私はそのことに深く敬意を表する次第である。本質的には弔意の表明にとどまらず、暴力を否定し民主主義を守り抜く人々の決意の場であったと思うている。

問

18歳までの医療費は無償化にすべき

答

財源の問題もあるので、検討していきたい



地福 美枝子議員



問 18歳まで子どもの医療費を無償化した場合の必要金額はいくらか。

こども課長 完全無償化した場合の予算額は約64,000千円となる。

問 酒々井町は中学校3年生まで無償化している。国は無償化をしている自治体に国民健康保険の国庫負担金を減額するというペナルティーを行っているが、その金額はいくらか。

健康福祉課長 令和3年度の減額調整額は4,849,141円である。

問 18歳までの医療費無償化の実施について、どのように考えているのか。

町長 県から約1,300万円の補助を受けているが、これは町が行っている医療費助成額、約4,872万円の3分の1以下であり、18歳まで医療費助成した場合、さらに1千万円程度必要となることから、こうしたことも含めて検討していきたい。

学校給食費の軽減を

問 県による第3子以降の学校給食費無償化が実施されることになった。町の軽減総額はいくらか。

学校教育課長 県補助金は町の第3子

以降無償化事業の半額を補助するものであり、当町の申請額は85万3千円で、この額が負担軽減額の上限となる。

問 さらに町として軽減を充実させる考えはあるか。

学校教育課長 県補助金が少額であることから、現段階での拡大は困難と考えている。

問 国の臨時交付金の活用を検討したのか。

学校教育課長 食材費の値上げが続き、予算不足が見込まれたので、臨時交付金を活用し、子育て世帯への負担軽減策・支援策を実施した。

18歳までの国保税均等割廃止を

問 国民健康保険加入者で18歳までの均等割を無くした場合の必要額はいくらか。

税務住民課長 11月末現在で、町の負担額は約534万円となる。

問 実施の見通しについて、どのように考えているのか。

税務住民課長 新しい支援制度が始まったことから、その効果と影響について検証していく。

問

J A跡地の建物解体、駐車場としての活用見通しは

答

具体的な見通しは立っていない



竹尾 忠雄議員



町は東酒々井の「J A跡地の建物」を除去し、アウトレットの来客者を中心市街地に誘客するため、駐車場とするとのことだが、次の点を伺う。

問① 交付金申請はいつ行うのか。

問② 解体費用の積算は行ったのか。

問③ 解体の見通し及び駐車場としての活用の見通し。

まちづくり課長① 国の交付要件に変更があり、現在県と協議している。要件が整い次第、交付金要望を行いたい。

② 解体費用の積算は現在実施している。

③ 具体的な見通しは立っていない。

安全確保のため通学路の改善を

問 「怖くて通れない」と生徒の訴えから12年が経過した「上郷地先」の道路はアウトレットへの抜け道として危険度が増している。50人以上の生徒が自転車通学しており、生徒の命を守るために安全な道路に改善すべきである。どのような道路に改善されるのか。また、片側交互通行は解消されるのか。

まちづくり課長 昨年度に地形測量業務、今年度は用地測量と詳細設計を実

施し、安全確保ができるよう検討しているが、交互通行は現状のままとする。

緊急車両が通れるよう町道の改善を

問 下岩橋地区にはクランク状の狭隘道路があり、緊急車両が通り抜けられない。多くの住宅があり、住民の生命等を守るために改善に向け新年度に予算化されるべきだが、町の考えを伺う。

まちづくり課長 財政状況等を踏まえながら、改善できるよう検討していく。

交付金返還はあつてはならない事案

問 国への返還金約2, 100万円が確定した。工事が年度内完了していないのに、完了したとして町長名で報告書を提出し、国の交付金を受け入れたことが会計検査院の指摘を受け、返還することになった。あつてはならない事案であるが、町長の認識を伺う。

町長 職員の場合は私腹を肥やそうとするものではなく、委託業者と県の間に入って町のために全力で取り組んだ結果であるが、決して許されるものではない。今後二度と起こさないよう、再発防止と信頼回復に取り組んでいく。

問

大ちゃん学童クラブが土曜日に開所していない。早期開所を

答

職員の確保に苦慮している。職員が確保できたら開所したい



江澤 真一議員



問 放課後児童クラブ事業について次の点を伺う。

問 大ちゃん学童クラブ、しすいっ子学童クラブ、昭苑学童クラブのそれぞれの委託料及び補助金はいくらか。

こども課長 委託料は、大ちゃん学童クラブへ17, 270千円、しすいっ子学童クラブへ17, 925千円、補助金は、昭苑学童クラブへ10, 154千円となっている。

問 当初予算書に事業別に記載しなかった理由を伺う。

企画財政課長 当初予算書では、まとめて記載しているが、別冊「酒々井の町づくり」にて個別に記載している。

問 大ちゃん学童クラブが現在土曜日に開所していないが、いつから再開できるのか。

こども課長 職員確保に苦慮しており、委託先には、工夫を加えながら募集を続けるようお願いしている。再開は職員が確保でき、安定して開所できる状況になってからになる。

問 学習支援型学童保育所BEAR BEE（ベアービー）について、開所

時の補助金、登録者数を伺う。また、町との関係も伺う。

こども課長 整備費として国県町で11, 125千円を補助し、このうち町は3, 709千円を負担している。登録者数は6名（令和4年12月1日現在）で、登録者数が補助基準に満たないため、運営費の補助はしていない。

ふれ愛タクシー等の利用状況は

ふれ愛タクシー・スクールバス事業等について次の点を伺う。

問① 委託料はいくらか。

問② ふれ愛タクシーの利用状況及び循環バスを含めた移動手段の検討状況について伺う。

健康福祉課長①② ふれ愛タクシーの委託料は26, 299千円。令和3年度利用実績は、運行日数242日、延べ利用者10, 248人となっている。

学校教育課長① 委託料12, 195千円を計上している。

企画財政課長② 循環バスは厳しい収支が見込まれる。当面は、ふれ愛タクシーとタクシー利用助成を基本とし、現状課題を踏まえながら検討していく。

問

工期変更は議会の議決が必要はらず

答

条例上必要ないものと考えた



齊藤 博議員



町道02-009号線電線共同溝工事に係る総合交付金の不適切な請求事件について再確認する。

問 千葉県から「事故繰越しはできない」と判断が示されたのに、町長は「事故繰越しはできる」と判断をされていたようだが、町長は「事故繰越しの手続き」を進めるよう指示したのか。

町長 予算を執行して行く時には、繰り越しがあつて、その後どうしてもできない事由があれば、事故繰越し手続きをする。そういうことになっている。

問 委託した工事が完了せず、翌年度になったのが、「不祥事の基因」だが、不祥事とは別に、「工事期限の変更」は、町議会の議決が必要である。町議会に提案しなかった理由は何か。

まちづくり課長 条例において、予定価格5千万円以上の工事及び製造の請負の契約が対象となることから、工事委託は、議会の議決の必要はないものと考えたと思う。



電線共同溝工事を実施している
町道02-009号線
(酒々井地区)

問 過去の答弁では、「町議会の議決を経ていない」理由として、「事業の内容が工事ではなく、委託だからと説明しているが、当初の契約締結の際は議決を経ている。また、工事は年度内に完了したので町議会の議決は不要だった。この説明もあつたが、付帯工事は「年度経過後」にも実施している。町議会に「変更のための議決」を提案しなかった理由は何か。

町長 目的が違ったもので議会にかけていったと思う。その後については、内容等も変わっていないので、特に議会にかけていなかったと思う。

問

学童クラブの設立目的は

答

安全な居場所の確保、児童の健全な育成を支援する



御園生 浩士議員



問 町内4箇所（しすいっ子学童クラブ、大ちゃん学童クラブ、昭苑学童クラブ、学習支援型学童保育所B E A R B E E（ベアービー））の放課後児童クラブの設立目的を伺う。

こども課長 放課後児童クラブは「放課後や週末等に児童が安心して生活できる居場所を確保するとともに、次代を担う児童の健全な育成を支援すること」を目的としている。

問 開設に伴う各施設改修工事の補助額はいくらか伺う。（公設民営含む）

こども課長 改修の補助金算出は、国の補助要綱に定められている基準により算定し、国の定める基準額と実支出額を比べて低い方の金額で決定している。（負担割合は事業者が3分の1、国県町9分の2）

問 保護者の月額負担額を伺う。

こども課長 酒々井小学校と大室台小学校の学童クラブ及び昭苑学童クラブは10,000円、B E A R B E E（ベアービー）は32,450円となっている。

問 大ちゃん学童クラブ（大室台小学校）だが、土曜日は開所していない。当初の目的に達していないと思うがいかがか。

こども課長 委託先の社会福祉協議会では支援員1名が退職し、他の支援員も産休に入ることによって人員に不足が生じている。

問 町は、各学童クラブの横つながりを強くし、よりよい学童クラブの運営に連携していただきたいと思うが、町の方針を伺う。

町長 酒々井町は子育て世代の若い人が増えている町ということで、日本経済新聞で特集が組まれていた。町としても、子どものための施策を限られた財源の中であるが、しっかりやろうとしている。



11月議会
臨時会

交付金返還・加算金納付

令和4年11月10日臨時会で上
程された議案は次のとおりで
す。

議案第1号
不適切事務処理による
交付金返還・加算金納
付のため一般会計を増
額補正

国土交通省所管社会資本整備
総合交付金事業で過年度に実施
した町道の工事委託において一
部不適切な事務処理を行ったと
して、国に1509万1173
円を返還し、加算金584万2
524円を納付するため、21
43万5千円を増額補正するも
の。

《賛成多数で可決》
※関連議案4頁

12月定例会議案第14号

修正動議

議案第1号、令和4年度一般
会計補正予算（第6号）に対し、
交付金返還に係る加算金分を減
額した増額補正の修正動議が提
出されました。

提出者の趣旨説明では、まず、
加算金は賠償金であり、町民が
負担している予算から支払うも
のではないと考える。さらに、
地方自治法には、首長の賠償責
任等も定められており、責任問
題も含めどのような決断をされ
るのかをまず議会に提示し、そ
の上で加算金について補正予算
を再提案されるべきだと説明が
ありました。

修正動議については、賛成少
数により否決となり、結果とし
て町長より提出のあった原案の
とおり可決されています。

提出者 齊藤 博 議員
御園生 浩士 議員

修正動議とは？

一般的に町長から議会に、議
案（予算や条例の制定・改廃な
ど）の提出があった場合、本会
議および常任委員会で審査し、
議決を行います。

その議案に対し、議員が修正
を行いたいとき提出する動議を
修正動議といいます。

修正動議は、案を備え、文書
により議長に提出すべきものと
されています。

酒々井町議会では、2人以上
の議員の連署での提出が必要で
す。

▼動議：主に会議の進行や手続
きに関して、議員（委員）から
議会（委員会）に対して出され
る提案のことをいいます。

議案第2号
下水道事業会計を
増額補正

中川2号幹線整備事業、下岩
橋第一マンホールポンプ更新工
事及び河川監視カメラ整備事業
を行うために、資本的収入を
9240万円追加し1億951
3万8千円とし、資本的支出を
9508万5千円追加し、2億
8450万1千円とするもの。
《賛成多数で可決》

討論

反対
再度事業の内容を精査し
検討することを望み反対

御園生浩士 議員

町の総合計画がなく、本年度
の当初予算にもなく、水害・地
震等の自然災害などによる緊急
を要するものでもない突然の予
算計上であった。当町にとって
1億円近くの事業費は、過去に
あまり例は見られない多大な支
出である。財政状況の厳しい中、
予算化することは異常であり再
度事業の内容を精査し検討する
ことを望み反対する。

■議案と議決結果

賛成・・○

反対・・×

欠席・・欠

（議長は採決に加わりません）

番号	件名 (件名は一部省略)	本会議の採決結果																
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
1	令和4年度町一般会計補正予算（第6号）	可決 (賛13・否1)	○	○	○	○	○	○	×	—	○	欠	○	○	○	○	○	○
	令和4年度町一般会計補正予算（第6号）修正動議	修正案否決 (賛4・否10)	×	×	×	×	×	×	○	—	○	欠	×	×	○	○	×	×
2	令和4年度町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決 (賛13・否1)	○	○	○	○	○	○	×	—	○	欠	○	○	○	○	○	○

ようこそ
酒々井町へ熊本県南関町議会が
行政視察に来町

南関町の現状と課題を説明されました



歓迎のあいさつをする議長

熊本県玉名郡南関町議会の文教厚生常任委員会など7名が11月15日に視察研修のため来町されました。

研修では、小坂町長並びに川島議長より歓迎のあいさつの後、研修テーマ「酒々井町の現在までのまちづくりと今後の取り組みについて」を小坂町長が



福祉や教育を通してのまちづくりについて町長が説明

町の歴史などの紹介も交えて説明しました。

南関町では、昨年1月に庁舎移転されており、南関版コンパクトシティを模索中とのことで、町長の説明に熱心に耳を傾けられ、今後のまちづくり施策のために活発な意見交換が行われました。

賞
受
おめでとうございます町議会議員として35年
高崎議員に総務大臣感謝状

高崎 長雄 議員

高崎長雄議員が、町議会議員として35年の長きにわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められたことから、令和4年10月24日に開催された、都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式において、感謝状が贈呈されました。

町議会議員として7年

須藤議員・金塚議員に

自治功労者表彰



金塚 学 議員

須藤 伸次 議員

町議会議員として多年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績により、須藤伸次議員、金塚学議員が、11月24日に印旛郡町村議会議長会から自治功労者表彰を受けられました。

12月定例会の初日、開会前に議場において伝達式が行われ、川島議長より表彰状が贈呈されました。

3月定例会のお知らせ

次の定例会は2月28日(火)に開会する予定です。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策として、本会議場内で傍聴できる人数を制限する場合があります。傍聴を希望される方は感染症予防対策へのご協力をお願いします。

議会の日程などの詳細は、議事事務局にお問い合わせください。

☎(496) 1171
(内線251、252)

編集にあたって

成人とは、人になること、自立した人間になることです。ぜひ、政治・酒々井町に興味を持ってください。「夢の実現」に向かって、さらなる飛躍を議員一同応援しています。笑顔で心豊かに過ごせますように。

委員長 酒瀬川 芳子
副委員長 白井 則邦
委員 江澤 眞一
委員 御園生 浩士
委員 大石 法子
委員 小早稲 美穂

二十歳に聞きました

① あなたにとって酒々井町はどんなところ？

② 町にどんなことを期待していますか？

③ 将来の目標のために何を頑張っていますか？



おいかわ だい き
笈川 大輝 さん

- ① 温かい地域の方々に囲まれ、落ち着いて生活できる場所。
- ② 世代を問わず、住民全員がこれからも住み続けたいと思えるようなまちの環境づくり。
- ③ 将来に直結する大学での学びに取り組むとともに、国際的な視野を広げるためにさまざまな活動に参加しています。

ひ が さ な つ き
日笠 那月 さん

- ① 自然豊かで、閑静で住みやすい地元の町。
- ② バスや電車の本数を増やし、今よりも更に利便性が高く住みやすい町になってほしい。
- ③ 美術系の道に進みたいと思っているため、作品製作を頑張っています。



ゆ あ さ あ み
湯浅 愛実 さん

- ① 安心して暮らせる町。
- ② 利便性、快適性に優れた住みやすいまちづくり。
- ③ 笑顔を忘れず、思いやりを持ち、町民の方々の信頼に応えていけるよう日々精進してまいります。

あ お き り く と
青木 陸冬 さん

- ① とても人が優しく、自然がいっぱいで、空気がいしい所です。
- ② 僕たちよりも若い世代の子が酒々井町で遊びを完結できるような施設が欲しいです。
- ③ 毎日学校に出席することと、勉強をコツコツ繰り返し解くことです。



令和5年町成人式

快晴に恵まれた1月8日、令和5年酒々井町成人式が行われ150名が参加しました。人生の大きな節目を迎えた二十歳の皆さんは、未来への希望を胸に新たな一歩を歩み出しました。

